

ゆでガエルの後悔

熱湯の中でゆだったカエルを想像すると、ちょっと気持ち悪いですよね。

これは、熱いお湯にカエルを入れるとカエルは驚いて飛び出るが、水から入れて徐々に熱すると、カエルは気がつかないうちに茹で上がってしまうというお話です。

でも、実際にカエルを熱湯の中に入れるとすぐに死んでしまいます。（誰が考えても分かります。）また、水にカエルを入れて温度を徐々に上げた場合でも、一定の温度以上になるとカエルはもがき苦しむそうです。気がつかないうちに、ゆでってしまうなんてことはないようです。

でも、ビジネスの世界では気づかないうちに、ゆでガエルになることは珍しくありません。

自社を取りまく環境は常に変化しています。目に見える変化もあれば、見えないものもあります。急激な変化もあれば、徐々に進行している変化もあります。

変化が、目に見えるものや急激なものであれば、熱湯に入れられたカエルのようにすぐに反応しますが、変化が目に見えず、徐々に進行している場合は、不安を感じながらも、ぐずぐずとゆでガエルに近づいていきます。

ゆでガエルは、居心地のよいぬるま湯のうち、そこにとどまり、熱くなったら、飛び出そうと考えていました。

ところが、ぬるま湯に長くつかり過ぎて飛び出る力は、もう失われていたのです。そして、そのままゆでガエルになってしまいました。

「現状に甘えたままの時間は、徐々に人の能力を削ぎ取っていきます。」かと言って、何か新しいことをやったとしても、うまくいくとは限りません。

でも、何かに挑戦して失敗したとしても、いつかは笑い話になりますが、何もやらなかったとしたら、いつまでも悔いが残るだけです。

石原知二

スタッフのひとこと

所内でのバーベキューがありました。

1年ぶりのバーベキューでした。メインのローストビーフは、ちょうどお腹がすき始めた頃に出来上がり最高においしかったです。

ゲームも楽しく、盛り上がりました。

去年は、いなかった仔馬に乗りました。仔馬は3歳の女の子で、ダークブラウンの大きな目をしていて、とてもかわいかったです。

天気が良く晴れわたり、仔馬の背中で能登半島を、きれいにみる事が出来ました。初めての体験でした。何もかも充実した一日となりました。

幅口 幸子



伝言ゲーム



ローストビーフ



2000年から毎年好評いただいている人気の企画でございます。

坂道を唄い踊りながら唄い流していく町流し、勇敢な男踊り、流し艶やかな女踊り・・・
八尾の人々が身と心で伝え続けてきた、素朴でありながらも際立って美しいおわら踊りを
リバーリトリート雅楽俱の館内外にてお楽しみいただけます。

巫雅楽具
雅楽俱の

おわら 2018

2018年 9月 17日 (月・祝日)

ご予約・お問合せ

Tel 076-467-5550

お食事プラン

お一人様 **19,000**円 事前予約制 (税・サ込)

ご宿泊プラン
(一泊二食付き)

お一人様 **34,000**円～事前予約制 (税・サ込)

当日の
スケジュール

17:00 お食事
◎レストラン「レヴォ」にてコース料理
◎和彩膳所「楽味」にて和懐石
フリードリンクが付きます。

19:30 おわら鑑賞

21:10 終了予定

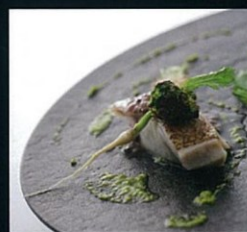
【お迎え】富山駅北口／15:30 発

【お送り】富山駅北口行き／21:20 発

／翌日 11:30 発

富山駅までの
無料送迎

- お食事は各レストランの座席数に限りがございます。
- イベントの前後に、温泉大浴場を無料でご利用いただけます。
- 雨天時でも館内に場所を変えてご鑑賞いただけます。



RIVER RETREAT
雅楽俱